

第23期 中間報告書

2007年3月1日から2007年8月31日まで



ローツエ株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第23期上半期（2007年3月1日から2007年8月31日まで）の「中間報告書」をお届けするにあたり、当社がおかれております業界の状況と営業の状況につきましてご報告申し上げます。



上半期の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、堅調な推移を示しておりますが、最近の原油高や材料価格の高騰などによるコスト上昇傾向が強まり、加えて海外経済の下振れリスクが顕在化するなど、景気の先行きに不透明感が出てまいりました。当業界においては、半導体の微細化やシリコンウエハメーカー向けの設備投資が底堅く推移する一方で、DRAMなど半導体の在庫調整や価格低下の影響から設備投資計画の実施時期を延期するメーカーもありました。

このような状況の中で当企業グループは、第1四半期において客先からの納入時期変更等による出荷時期のずれ込みの影響を受けましたが、ウエハソータ及びEFEMの受注確保をはかり、その納入を積極的に展開する一方、第8世代用大型ガラス基板搬送装置の一括受注分の納入を完了いたしました。その結果、最終的には当初計画を上回る売上高を計上することができました。損益面においては、第1四半期における大型ガラス基板搬送装置の新規開発・製造に伴うコスト増加や納入時期のずれ込み、さらには韓国子会社の旧工場売却予定時期の延長等の影響を受けましたが、売上高の増加やコスト削減等に伴い第2四半期には利益面での改善が見られ、一定の利益水準を確保することができました。

この結果、当中間連結会計期間の連結売上高は7,998百万円（前年同期比18.6%増）、営業利益は1,035百万円（前年同期比21.8%増）、経常利益は1,065百万円（前年同期比26.4%増）、中間純利益は728百万円（前年同期比45.6%増）となりました。

なお、所在別セグメントの状況につきましては、以下のとおりであります。

〔日本〕ウエハ搬送機で納入時期のずれ込み等の影響を受けましたが、半導体の微細化を行うデバイスメーカーやシリコンウエハメーカー向けにウエハソータやEFEM等の受注、販売が好調に推移いたしました。その結果、売上高5,288百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益716百万円（前年同期比50.6%増）となりました。

〔米 国〕DRAM関係の設備投資停滞に伴い、米国装置メーカー向けのウエハ搬送装置の販売が低調に推移いたしました。その結果、売上高552百万円（前年同期比28.4%減）、営業利益63百万円（前年同期比36.0%減）となりました。

〔ベトナム〕当企業グループの受注に対応して量産品の加工、生産、組立が増加し、継続的なコストダウンを行ったことにより内部売上高は大幅に増加しましたが、一方で外部顧客に対する加工部品の受注及び販売は低調に推移しました。その結果、売上高1,478百万円（前年同期比51.1%増）、営業利益129百万円（前年同期比46.4%増）となりました。

〔台湾〕台湾及び中国向けのウエハソータやEFEMの受注、販売が好調なことから業績は引き続き好調に推移しました。その結果、売上高1,165百万円（前年同期比14.4%増）、営業利益220百万円（前年同期比125.7%増）となりました。

〔韓 国〕韓国において最初の第8世代用大型ガラス基板搬送装置の一括受注分の納入を完了しましたが、初回納入であったことなどから新規開発や製造におけるコスト負担が大きくなり影響を受けました。その結果、売上高2,167百万円（前年同期比7.6%増）、営業損失20百万円（前年同期は営業利益231百万円）となりました。

〔シンガポール〕シンガポールやその周辺地域で稼働している当社製品のメンテナンスを主体とした事業展開をはかっており、その結果、売上高39百万円（前年同期比684.1%増）、営業利益1百万円（前年同期は営業損失8百万円）となりました。

〔中 国〕中国市場の半導体工場に納入され稼働している当社製品のメンテナンスを主体とした事業展開をはかっており、その結果、売上高1百万円、営業損失2百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、半導体の微細化に伴う高性能搬送装置の需要増加によって当社製品への引き合いは今後とも増加することを見込んでおり、国内・海外における受注は引き続き底堅く推移するものと思われまます。また、コスト高となった大型ガラス基板搬送装置の納入はすでに上半期で完了しており、ウエハ搬送機中心の売上拡大をはかる一方、ベトナム生産子会社の工場増築に伴う生産体制強化と韓国及び台湾における現地生産体制の一層の充実をはかり、利益確保をはかってまいります。

これにより、連結通期業績予想につきましては、当初計画のとおり売上高15,103百万円（前期比12.7%増）、営業利益2,151百万円（前期比25.6%増）、経常利益2,216百万円（前期比31.0%増）、当期純利益1,383百万円（前期比28.8%増）を見込んでおります。

会社の対処すべき課題

当企業グループの当面の課題としましては、増加するウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注についてユーザーの要求に応じたタイムリーで低価格な製品供給体制を確保することでありまます。

特に大型化が進む液晶ガラス基板への対応に関しましては、これまでの大型ガラス基板搬送装置の受注実績及び量産実績をもとに、今後ともより一層ユーザーにおける新規生産ラインでの装置立上げに貢献できるよう全力を注いでまいります。

一方、業界における新規設備投資の増加・減少の波は大きく、今後とも短期的に変化しやすい環境にあります。また、最先端の新規設備投資は今後とも一層進展してまいります。当企業グループは、新製品の開発・生産・販売体制を一層強化するとともに、高品質で価格競争力のある製品を提供し、変化の激しい各市場での新規設備投資ニーズに対応するよう努めてまいります。

そして今後ともクリーンな自動化におけるトップメーカーを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後とも永らくお付き合いいただきますようお願い申し上げます。

2007年11月

代表取締役社長

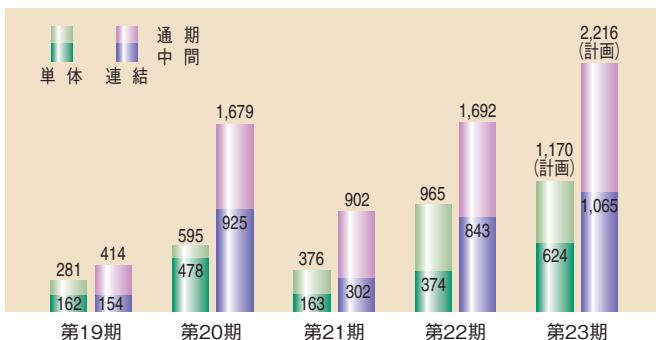
崎谷文雄

業績の推移

■売上高 (百万円)



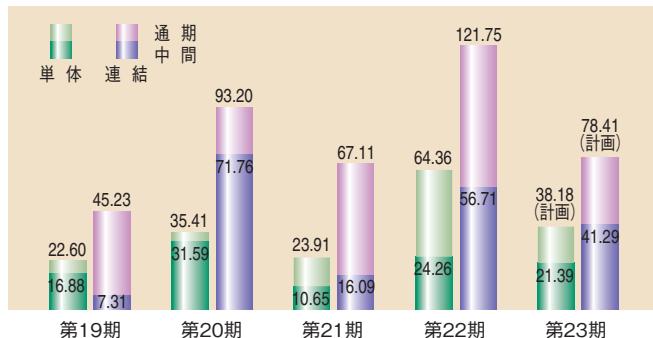
■経常利益 (百万円)



■中間 (当期) 純利益 (百万円)



■1株当たり中間 (当期) 純利益 (円)

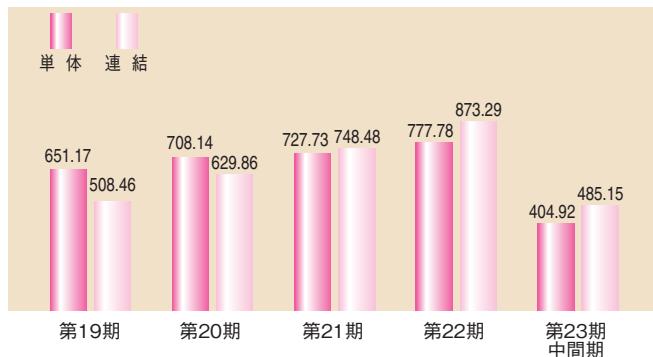


(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

■純資産 (株主資本) (百万円)



■1株当たり純資産 (株主資本) (円)



(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

期別 科目	当中間連結会計期間 (2007年8月31日現在)	前中間連結会計期間 (2006年8月31日現在)	前連結会計年度 (2007年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産	13,469,982	10,654,968	11,898,442
現金及び預金	1,310,126	1,491,042	1,553,267
受取手形及び売掛金	6,407,034	4,472,159	5,219,374
棚卸資産	5,299,482	4,297,834	4,729,216
繰延税金資産	287,583	230,045	262,000
その他	215,224	212,523	186,976
貸倒引当金	△ 49,467	△ 48,636	△ 52,391
固定資産	8,853,217	8,722,717	8,626,063
有形固定資産	7,292,238	7,025,108	7,051,022
建物及び構築物	3,744,895	3,827,315	3,734,744
機械装置及び運搬具	327,619	288,735	301,399
土地	2,747,785	2,691,149	2,719,747
建設仮勘定	257,273	27,353	77,068
その他	214,664	190,555	218,063
無形固定資産	273,700	406,400	261,358
連結調整勘定	—	166,870	—
のれん	559	—	5,117
ソフトウェア	84,570	54,085	71,239
その他	188,570	185,445	185,002
投資その他の資産	1,287,278	1,291,207	1,313,682
投資有価証券	415,295	450,954	425,168
長期貸付金	210,234	274,963	254,931
繰延税金資産	7,055	1,455	—
その他	656,803	574,287	642,063
貸倒引当金	△ 2,110	△ 10,453	△ 8,481
繰延資産	219,898	228,449	227,120
開発費	219,898	228,449	227,120
資産合計	22,543,099	19,606,135	20,751,626

(単位：千円)

期別 科目	当中間連結会計期間 (2007年8月31日現在)	前中間連結会計期間 (2006年8月31日現在)	前連結会計年度 (2007年2月28日現在)
(負債の部)			
流動負債	8,707,699	7,748,355	7,990,553
支払手形及び買掛金	2,062,960	1,693,252	1,885,615
短期借入金	5,068,877	4,807,247	4,296,474
未払法人税等	371,824	276,370	464,971
未払消費税等	13,467	30,427	44,371
賞与引当金	188,595	126,983	180,785
役員賞与引当金	6,000	6,000	11,960
製品保証引当金	134,354	98,721	114,893
その他	861,621	709,352	991,482
固定負債	3,542,964	3,169,965	3,380,368
長期借入金	2,831,165	2,476,431	2,654,086
繰延税金負債	299,253	323,532	300,826
退職給付引当金	171,239	148,201	147,541
役員退職慰労引当金	238,344	220,896	277,616
その他	2,961	902	297
負債合計	12,250,664	10,918,320	11,370,922
(純資産の部)			
株主資本	7,855,627	6,641,769	7,215,454
資本金	982,775	982,775	982,775
資本剰余金	1,127,755	1,127,755	1,127,755
利益剰余金	5,745,097	4,531,239	5,104,924
評価・換算差額等	702,444	331,920	486,955
その他有価証券評価差額金	151,822	168,007	158,156
為替換算調整勘定	550,622	163,912	328,798
少数株主持分	1,734,363	1,714,125	1,678,293
純資産合計	10,292,435	8,687,815	9,380,704
負債及び純資産合計	22,543,099	19,606,135	20,751,626

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	前中間連結会計期間 (2006年3月1日から 2006年8月31日まで)	前連結会計年度 (2006年3月1日から 2007年2月28日まで)
	売上高	7,998,231	6,742,762
売上原価	5,868,967	4,880,055	9,594,371
売上総利益	2,129,263	1,862,707	3,810,486
販売費及び一般管理費	1,094,068	1,012,666	2,097,585
営業利益	1,035,195	850,040	1,712,900
営業外収益	102,215	79,790	133,878
受取利息	28,850	15,588	38,117
受取配当金	2,570	2,004	3,854
受取遅延損害利息	22,644	—	—
為替差益	8,213	—	—
保険金収入	25,086	—	5,752
棚卸資産評価損戻入益	—	46,470	47,820
その他	14,851	15,727	38,332
営業外費用	71,641	86,710	154,760
支払利息	55,983	65,458	119,999
為替差損	—	12,980	20,541
棚卸資産評価損	8,399	—	—
その他	7,258	8,271	14,219
経常利益	1,065,770	843,120	1,692,018
特別利益	18,372	1,080	6,393
賞与引当金戻入益	8,543	—	—
固定資産売却益	7,362	1,080	5,431
投資有価証券売却益	—	—	962
貸倒引当金戻入益	2,466	—	—
特別損失	382	6,906	169,139
固定資産売却損	—	—	19,027
固定資産除却損	382	1,781	2,242
減損損失	—	5,124	147,869
税金等調整前中間(当期)純利益	1,083,760	837,295	1,529,272
法人税、住民税及び事業税	358,377	267,290	584,387
法人税等調整額	△ 14,703	△ 18,331	△ 79,371
少数株主損益	11,712	88,189	△ 49,576
中間(当期)純利益	728,373	500,146	1,073,832

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当中間連結会計期間 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
2007年2月28日残高	982,775	1,127,755	5,104,924	7,215,454
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当	—	—	△ 88,200	△ 88,200
中間純利益	—	—	728,373	728,373
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	640,173	640,173
2007年8月31日残高	982,775	1,127,755	5,745,097	7,855,627

当中間連結会計期間 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	評価・換算差額等		
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計
2007年2月28日残高	158,156	328,798	486,955
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当	—	—	—
中間純利益	—	—	—
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	△ 6,334	221,823	215,488
中間連結会計期間中の 変動額合計	△ 6,334	221,823	215,488
2007年8月31日残高	151,822	550,622	702,444

当中間連結会計期間 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	少数株主持分	純資産合計
2007年2月28日残高	1,678,293	9,380,704
中間連結会計期間中の変動額		
剰余金の配当	—	△ 88,200
中間純利益	—	728,373
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	56,069	271,557
中間連結会計期間中の 変動額合計	56,069	911,730
2007年8月31日残高	1,734,363	10,292,435

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	前中間連結会計期間 (2006年3月1日から 2006年8月31日まで)	前連結会計年度 (2006年3月1日から 2007年2月28日まで)
I 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 833,589	91,885	550,230
II 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 270,514	△ 301,903	△ 393,063
III 財務活動による キャッシュ・フロー	818,332	△ 558,049	△ 935,849
IV 現金及び現金同等物 に係る換算差額	42,630	23,719	96,560
V 現金及び現金同等物 の減少額	△ 243,141	△ 744,346	△ 682,122
VI 現金及び現金同等物 の期首残高	1,553,267	2,235,389	2,235,389
VII 現金及び現金同等物 の中間期末(期末)残高	1,310,126	1,491,042	1,553,267

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、期首残高より243百万円の減少となり、当中間連結会計期間末には1,310百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は833百万円(前年同期は91百万円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前中間純利益が1,083百万円(前年同期は837百万円)となったものの、売上債権の増加1,135百万円(前年同期は993百万円の増加)、棚卸資産の増加511百万円(前年同期は181百万円の増加)となったこと、及び法人税等の支払465百万円(前年同期は73百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は270百万円(前年同期は301百万円の使用)となりました。

これは主に、RORZE SYSTEMS CORPORATIONによる事務所及び研究開発施設、及びRORZE ROBOTECH INC.の工場増築のための建設仮勘定の増加等による、有形固定資産の取得による支出310百万円(前年同期は83百万円の支出)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は818百万円(前年同期は558百万円の使用)となりました。

これは主に、長期借入による収入1,400百万円(前年同期は700百万円の収入)、及び長期借入金返済による支出1,032百万円(前年同期は1,500百万円の支出)、及び短期借入金の純増加額556百万円(前年同期は300百万円の増加)によるものであります。

会社の概要

(2007年8月31日現在)

会社の概況

商 号	ローツェ株式会社 RORZE CORPORATION
本 社	広島県福山市神辺町字道上1588番地の2
設 立	1985年3月30日
資 本 金	982,775,000円
従 業 員 数	191名
事 業 内 容	

当社は電子機器の製造販売を主な事業とし、これに附帯する事業を行っており、取扱製品を大別すると次のとおりであります。

品 種	主 要 製 品 名
ウエハ搬送機	大気用ウエハ搬送機、真空用ウエハ搬送機、カセット搬送機、自動読取ウエハソータ
ガラス基板搬送機	大気用ガラス基板搬送機、真空用ガラス基板搬送機
制 御 機 器	ドライバ、コントローラ

事 業 所

本社及び工場
神奈川FAセンター、京都FAセンター、九州工場

重要な子会社

RORZE INTERNATIONAL PTE. LTD. (シンガポール)
RORZE AUTOMATION, INC. (米国)
RORZE ROBOTECH INC. (ベトナム)
RORZE TECHNOLOGY, INC. (台湾)
RORZE SYSTEMS CORPORATION (韓国)

役 員

(2007年8月31日現在)

代表取締役社長	崎 谷 文 雄
取 締 役	中 村 秀 春
取 締 役	金 子 聡
取 締 役	早 崎 克 志
取 締 役	藤 井 修 逸
監 査 役(常 勤)	櫻 井 俊 男
監 査 役	中 西 正 則
監 査 役	栗 巢 普 揮

中間単体貸借対照表

(単位：千円)

期別 科目	当中間期 (2007年8月31日現在)	前中間期 (2006年8月31日現在)	前期 (2007年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産	8,808,187	7,611,814	7,928,821
固定資産	7,976,610	8,190,394	8,064,473
有形固定資産	3,538,013	3,641,553	3,609,440
無形固定資産	22,235	12,777	13,701
投資その他の資産	4,416,361	4,536,062	4,441,330
資産合計	16,784,797	15,802,209	15,993,294
(負債の部)			
流動負債	6,992,698	7,154,294	6,753,715
固定負債	2,649,288	2,131,741	2,379,544
負債合計	9,641,986	9,286,036	9,133,260
(純資産の部)			
株主資本	6,990,988	6,348,164	6,701,877
評価・換算差額等	151,822	168,007	158,156
純資産合計	7,142,811	6,516,172	6,860,034
負債及び純資産合計	16,784,797	15,802,209	15,993,294

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体損益計算書

(単位：千円)

期別 科目	当中間期 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	前中間期 (2006年3月1日から 2006年8月31日まで)	前期 (2006年3月1日から 2007年2月28日まで)
売上高	5,288,571	4,382,263	9,138,534
売上原価	4,108,312	3,456,658	7,115,131
売上総利益	1,180,259	925,604	2,023,402
販売費及び一般管理費	539,987	523,945	1,064,561
営業利益	640,272	401,659	958,841
営業外収益	32,561	30,856	110,942
営業外費用	48,611	58,359	104,382
経常利益	624,222	374,156	965,401
特別利益	11,270	4,922	5,862
特別損失	163	6,474	6,577
税引前中間(当期)純利益	635,329	372,605	964,687
法人税、住民税及び事業税	254,991	198,422	467,001
法人税等調整額	3,026	△ 39,793	△ 70,003
中間(当期)純利益	377,311	213,976	567,689

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当中間期 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
2007年2月28日残高	982,775	1,127,755	1,127,755
中間期中の変動額			
中間期中の変動額合計	—	—	—
2007年8月31日残高	982,775	1,127,755	1,127,755

当中間期 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	株主資本				株主資本 合計
	利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
2007年2月28日残高	61,382	3,865,000	664,965	4,591,347	6,701,877
中間期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 88,200	△ 88,200	△ 88,200
別途積立金の積立	—	450,000	△ 450,000	—	—
中間純利益	—	—	377,311	377,311	377,311
中間期中の変動額合計	—	450,000	△ 160,888	289,111	289,111
2007年8月31日残高	61,382	4,315,000	504,076	4,880,458	6,990,988

当中間期 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2007年2月28日残高	158,156	158,156	6,860,034
中間期中の変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 88,200
別途積立金の積立	—	—	—
中間純利益	—	—	377,311
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)	△ 6,334	△ 6,334	△ 6,334
中間期中の変動額合計	△ 6,334	△ 6,334	282,776
2007年8月31日残高	151,822	151,822	7,142,811

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

●SEMICON West 2007 (2007.7.17~7.19) : サンフランシスコ

世界最大規模の半導体業界の国際展示会にて、米国子会社ルーテオートメーション製の200・300mm兼用EFEM、ウエハ搬送ロボットRR741を実機デモ展示



●出展品 ウエハ搬送ロボットRR741

- ・独自の制御機器とサーボモータにより、振動のない滑らかな動作
- ・レチクル搬送、バイオテクノロジー分野にも対応可能
- ・部品点数を大幅に削減しながら、クリーン度 ISO Class 1 達成



●SEMICON Taiwan 2007 (2007.9.12~9.14) : 台北

台湾子会社ルーテテクノロジー製ウエハソータ、ウエハ搬送ロボットの実機デモ展示



RORZE

株 主 メ モ

決 算 期	2月末日
定時株主総会	毎年事業年度末日から3か月以内
剰余金配当の基準日	期末配当 2月末日、 中間配当実施の場合 8月31日 (その他、必要があるときは、あらかじめ 公告いたします。)
単元株式数	100株
公 告 方 法	当社の公告は、ホームページ (http://www.rorze.com/japanese/denshi/denshikoukoku.html) に掲載しております。
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜二丁目2番21号 中央三井信託銀行株式会社 大阪支店
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
同郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部(証券代行事務センター)
同電話照会先	0120-78-2031 (フリーダイヤル)

● お 知 ら せ ●

住所変更、名義書換請求、単元未満株式買取請求および配当金振込指定に必要な用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル
0120-87-2031 (24時間受付：自動音声応答サービス)
およびインターネットのホームページ
http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
で受付しております。